



Broaden your horizons ～さあ、視野を広げて！～ 教育学会ワークショップ

先日、日本薬学教育学会の「コアカリの理念と現実とのギャップを埋めよう！」というお題のワークショップに参加しました。参加者は大学教員、薬局勤務者、病院勤務者などで、皆さん日曜日の朝から集まっているわけですので、とても意識の高い集団でした。

米アップル社のスティーブ・ジョブズには「国民は自分のニーズが分かっていないから、こちらからニーズを示さないといけない」という言葉があります。国民が望んでいる薬剤師のニーズを探るという観点も必要ですが、薬剤師側からも国民に提示することが必要だと思いました。それが「薬剤師が必要なのか？」という疑問への答えであり、私たちがどう社会にアピールしていくかにもつながると思います。

私は国家試験に携わる立場だからこそ、学生には「試験合格がゴールではなく、社会での活躍がゴールである」と伝えています。ただ、試験に合格したら勉強しなくても良いと思っている学生もいるため、勉強というのは生涯ついてくるものだとも伝えています。医療関係者には医師や看護師になってからも勉強を続ける人が多いですが、これは“命との距離”に関係するのかもしれません。

私は試験勉強を教えながら、生涯学習の必要性を伝えています。現場の薬剤師には良い実習だったので、私も指導薬剤師になりたいと思う人を増やしてほしいと思っています。